IR Select Mizuho Americas

みずほフィナンシャルグループ

2024年2月

ともに挑む。ともに実る。 **MIZUHO**

Gerald A. Rizzieri

President & CEO, Mizuho Securities USA LLC Head of CIB, Mizuho Americas

米国みずほ証券社長、みずほ証券常務執行役員

2010年より〈みずほ〉に在籍、2016年より米国みずほ証券社長。2018年よりMizuho AmericasのCIBヘッドとして、バンキング・マーケッツのビジネス戦略の監督と執行を担う。 Mizuho Americasの取締役会及び経営会議メンバー。

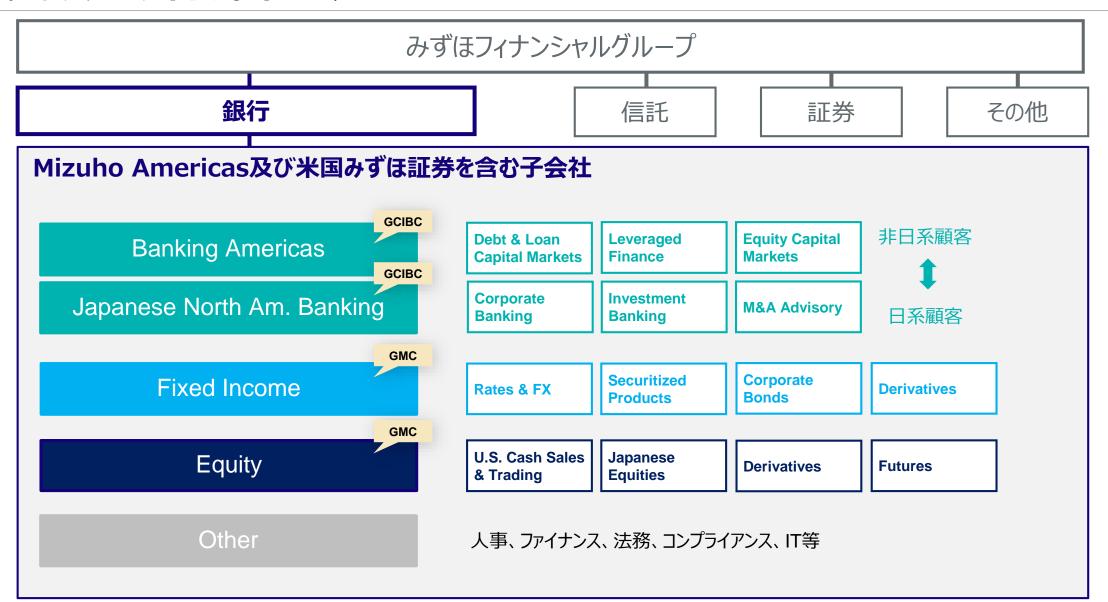
〈みずほ〉以前はリーマン・ブラザーズのニューヨーク・ロンドン拠点において23年間の経験を有する。

プリンストン大学卒

米国みずほ証券はMizuho Americas傘下の投資銀行子会社であり、みずほフィナンシャルグループに属する。本社はニューヨーク。米国みずほ証券は債券、株式、先物、M&Aに関するキャピタルマーケッツ・投資銀行サービスを法人顧客・機関投資家に提供している。



みずほグループ内の位置づけ



1. Who We Are

- 2. Our Strategy
- 3. Greenhill & Co.
- 4. Select Leadership Biographies



Mizuho Americasの概要

経験豊富なマネジメントチームがBanking、Equities、Fixed Incomeの 3つの主要ビジネスを牽引

Mizuho Americas



Shuji Matsuura Chairman & CEO

〈みずほ〉において30年のキャリアを有する。直近はみずほ証券のグローバルインベ ストメントバンキング部門の共同責任者

Banking



Michal Katz Head of Banking

- RBC Capital Markets@Global Technology Investment Banking Groupの共同責任者を経験
- Barclays・Lehman Brothersにおいてシニアポジションを経験

Equities



Darlene Pasquill Head of Equities

- Credit Suisseの米州エクイティ部門の責任者を経験
- DLJ・Stryker Corporationにおいてシニアポジションを経験

Fixed Income

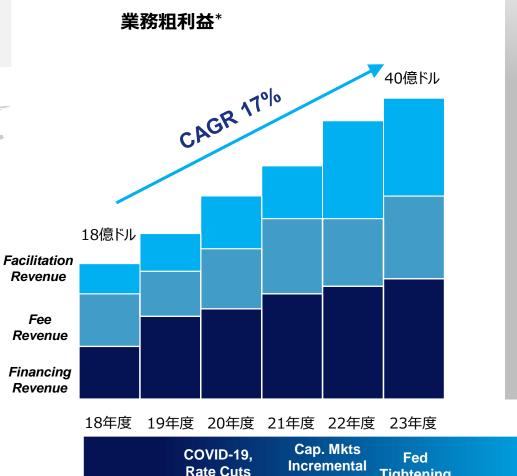


Tom Hartnett Head of Fixed Income

- Deutsche Bankの米州レーツ部門ヘッドを経験
- Lehman Brothersにおいてシニアポジションを経験







Revenue

Fee

Revenue

Revenue

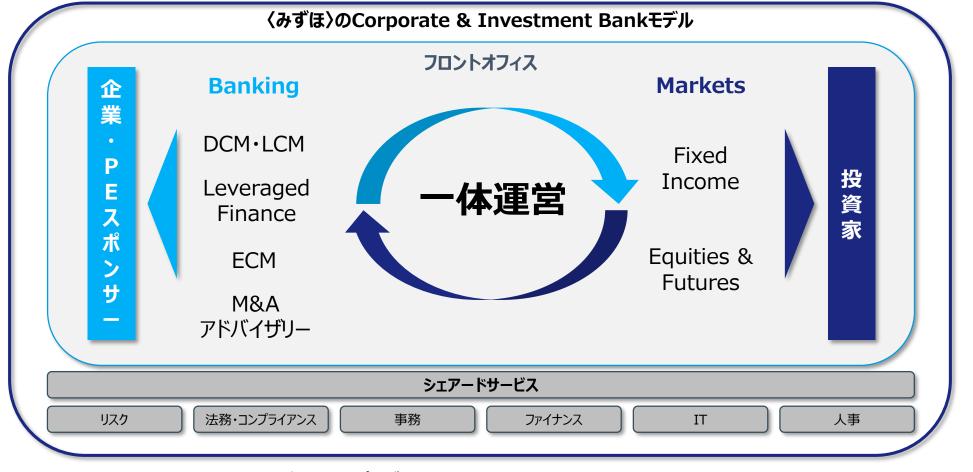
将来

Incremental **Tightening** Supply

MIZUHO

* Mizuho Americas管理ベース

米州CIB 一体的なアプローチ



人材・ケイパビリティ への投資を通じ、 〈みずほ〉の強みを 活かし、選択的に 投資銀行プラット フォームの多様性・ 深度を強化

CIBモデルによりプロダクツの多様化と収益の安定性向上を目指す

FINANCING

- ✓ バランスシートドリブン
- √ 規律のあるリスクマネジメントを通じた 安定性

FEE

- ✓ ソリューションドリブン
- ✓ 多様化を通じた安定性

FACILITATION

- ✓ コミッション・スプレッドドリブン
- ✓ 規模の拡大、多様化を通じた安定性

米州ビジネスの重要性の拡大

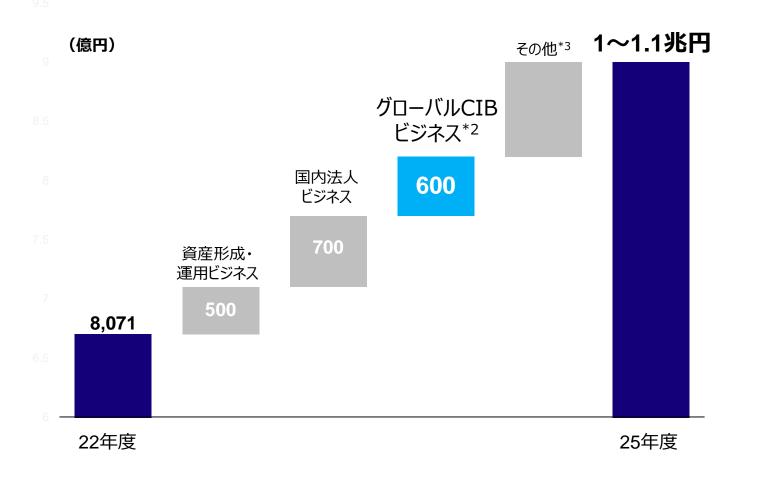
18年度 親会社株主純利益に占めるシェア*

22年度 親会社株主純利益に占めるシェア



みずほフィナンシャルグループの成長ドライバー

業務純益*1



主な取組み



企業価値の向上



CIBモデルのグローバル展開



重点分野へ経営資源を投下

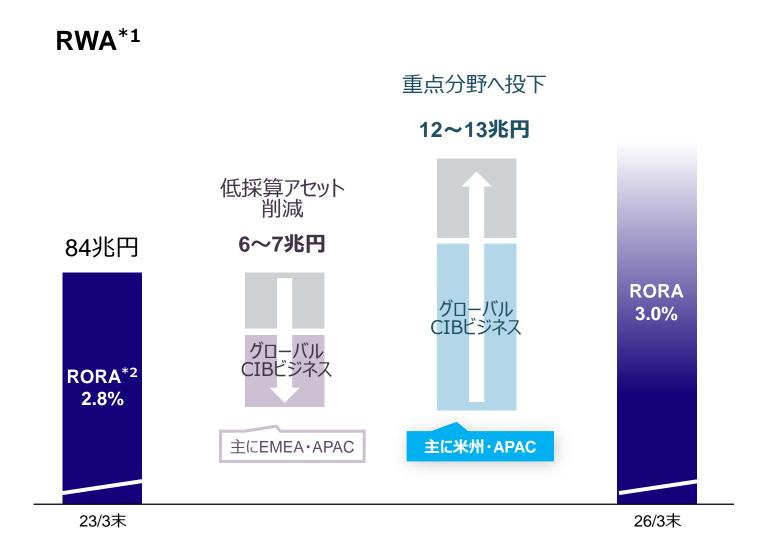


経営基盤の強化



DX・サステナビリティの強化

みずほフィナンシャルグループの成長ドライバー



主な取組み



資本効率の向上



低採算アセットを削減、 米州を含む重点分野へ再投下



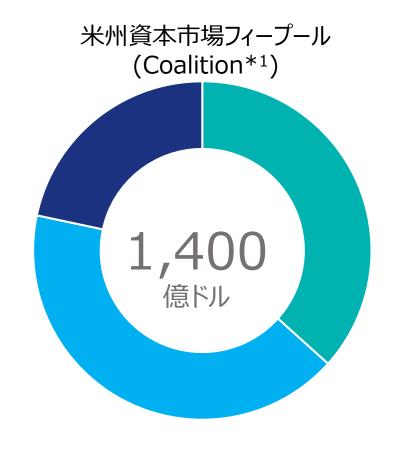
M&A取引・PEスポンサービジネスに付帯する収益機会を捕捉

- 1. Who We Are
- 2. Our Strategy
- 3. Greenhill & Co.
- 4. Select Leadership Biographies



米州資本市場

MIZUHO



Investment Banking*2,3

500億ドル

Debt Capital Markets Equity Capital Markets M&A Advisory FICC*3

600億ドル

Rates FX Credit

Securitized Products

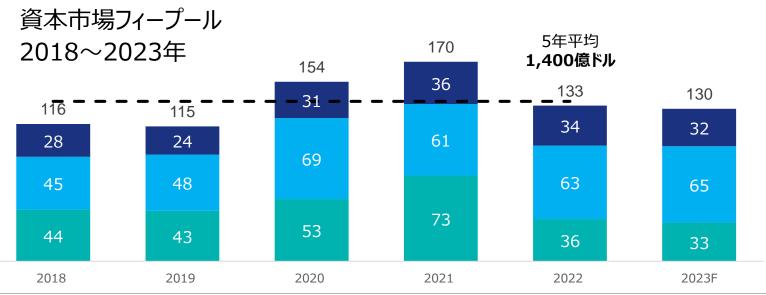
Municipals

Commodities

Equities*3

300億ドル

Cash Equities
Equity Derivatives
Prime Services
Futures

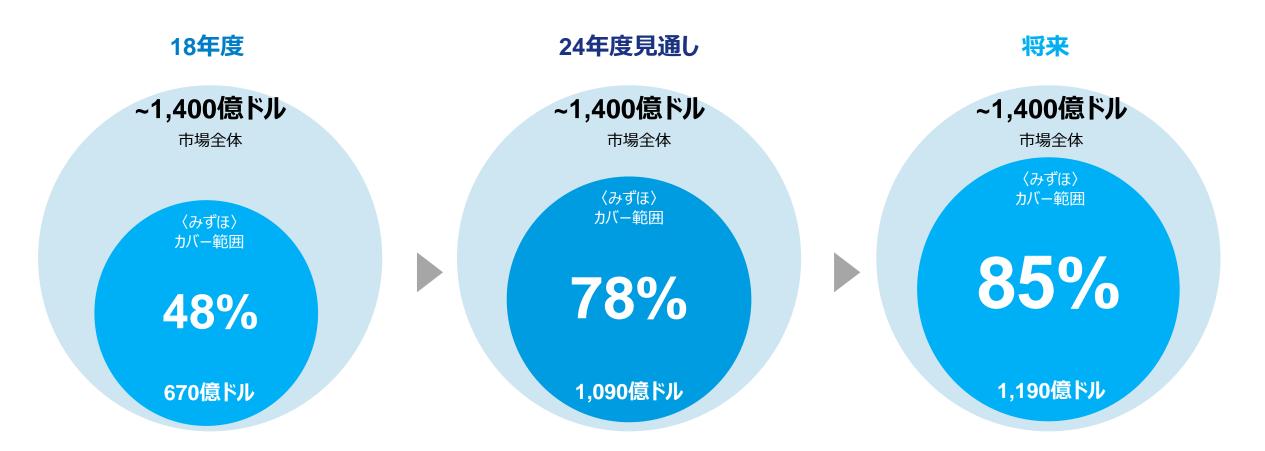


^{*1:} 出典: Coalition Greenwich Competitor Analytics、米州、2023年度。2023年度は暫定値のため、変更の可能性あり。棒グラフは十億ドル単位。 円グラフは2018~2022年の平均値

^{*2:} Investment Bankingは投資銀行部門のみを対象 *3: 一部プロダクツの重複あり

フットプリントの拡大

- 各事業領域における競争方法を検討した上で、戦略的に投資を実行
- フィープールにおけるカバー範囲は2018年より30%拡大。将来的には85%への拡大を目指す



MIZUHO *1: 出典: Coalition。 Mizuho Americas管理ベース

米州におけるビジョン・戦略的な目標

米州コーポレート・インベストメントバンキングにおいて、トップ10のポジションを確立

選択的なプラットフォームの拡大・深化

投資を通じたフットプリントの拡大

フライホイール効果により成長を加速



米州CIBフィー収入

*1: 出典: Coalition。 Mizuho Americas管理ベース

ビジネス戦略上のプライオリティ

LEVERAGED EQUITY CAPITAL M&A ADVISORY FINANCE MARKETS US CASH EQUITIES + EQUITY DEBT & LOAN CAPITAL MARKETS RESEARCH FINANCING **CORPORATE BONDS** RATES & FX **EQUITY DERIVATIVES SALES & TRADING SALES & TRADING** STRUCTURED FINANCE SECURITIZED PRODUCTS **FIXED INCOME DERIVATIVES** SOLUTIONS

10億ドル以上

潜在的なフィー収入

事業成長のドライバー

経営資源の投下

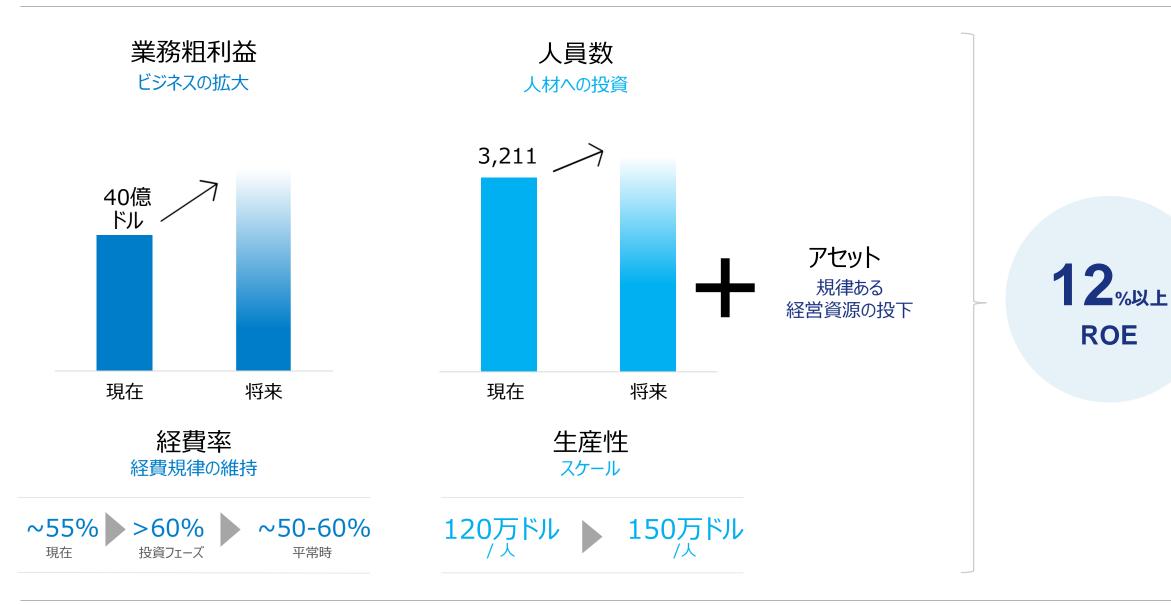
人的資本の向上

テクノロジーへの投資

リスクマネジメント



持続的成長の実現





ARM IPO~CIBプラットフォームの提供

顧客への価値提供

グローバルベースの顧客リレーションに加え、米州のケイパビリティを一体的に提供

ケイパビリティ

- ECM(2023年10位)エクイティビジネスの成長により、**2023年最大のIPOにおいて アクティブブックランナー・ジョイントグローバルコーディネイターに**
- 広範な投資家基盤とディストリビューションのケイパビリティを活用し、ARM・ソフトバンクへの 提供価値を最大化

グローバルコーディネーション

- 〈みずほ〉が**グローバルベースで一体的**に取引へ関与
- TMTセクター、ECM、エクイティ、クライアントカバレッジチームが取引において重要な役割を担う

リレーション

- ソフトバンクとの25年以上のリレーション、ARMとのリレーションを継続的に深耕
- Barclays、JP Morgan、Goldman Sachsとともに〈みずほ〉は主幹事銀行4社のうち1社に

ソフトバンクグループがARMを320億ドルで買収 7年後、ソフトバンクグループはARM株の9.4% をIPOにより売却

arm				
Company Name	Arm Holdings plc			
Exchange / Ticker	Nasdaq: ARM			
Launch Date	September 5, 2023 (Pre-Mkt)			
Selling Shareholder	SoftBank Group Corp.			
Initial Market Cap	\$54.5 billion			
IPO Filing Range	\$47.00 - \$51.00			
IPO Offer Price	\$51.00			
Mizuho Role	Active Bookrunner & Joint Global Coordinator			

MIZUHO * 出典: 発行企業によるファイリング、Bloomberg

- 1. Who We Are
- 2. Our Strategy
- 3. Greenhill & Co.
- 4. Select Leadership Biographies



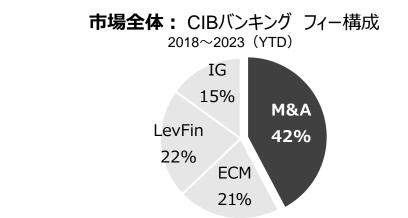
Greenhillへの投資意義

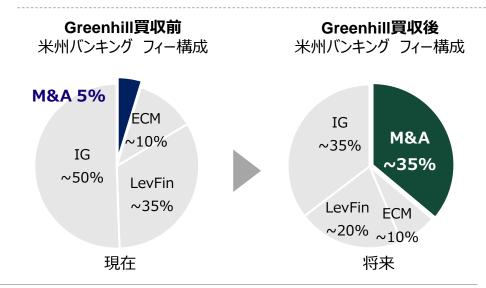
プロダクツ、地域、セクターの多様化を通じ、〈みずほ〉の投資銀行プラットフォームを強化

戦略的な合理性

- 1. トップクラスの投資銀行としてのグローバルブランド
- **2. M&Aビジネスの規模を構築。**80人以上のマネージング ディレクターを追加
- 3. 重複機能がなく、M&Aビジネスをシームレスに拡大
- **4. 〈みずほ〉**の既存ビジネスを**補完**
- 5. カルチャーの親和性と成長志向の共有

Greenhill買収により、〈みずほ〉のM&Aビジネスの成長を目指す





Greenhillの概要

M&A、リストラクチャリング、資金調達に関するアドバイザリーを行う独立系投資銀行

.73	会社	土概要		
~ 3 億ドル アドバイザリー収入	2.7兆ドル以上 創立以来の アドバイザリー取引金額	~40% 米国外の収入	~40% 既存顧客からの収入	
1996 設立年	15 拠点 11カ国に展開	~370名 従業員数	~80名 マネージングディレクター 平均経験20年以上	

Surface	相互補完的なビジネス		
M&A	ファイナンシャルアドバイザリー・事業再編	PEアドバイザリー	
バイサイド	倒産	資金調達	
セルサイド	負債調達アドバイザリー	事業売却	
PEスポンサー	資本調達アドバイザリー	Continuation Funds	
New York Chicago Houston San Francisco Toronto	London Madrid Paris Frankfurt Stockholm	Hong Kong Tokyo Singapore Melbourne Sydney	

取引事例(TALOS ENERGY)



Talos EnergyによるQuarterNorthの買収(13億ドル)において、Greenhillを含む〈みずほ〉が、M&Aアドバイザーに加え、株式・債券・ローンの ブックランナー・アレンジャーを獲得

取引概要

- 〈みずほ〉は買収に関する4取引において、唯一のActive Roleの金融機関として関与
- Greenhillを含むくみずほ〉がTalosの戦略・資金ニーズに協働して対応
- 石油生産量の増加、フリーキャッシュフローの拡大に加え、長期的な企業価値向上につながる事業規模の拡 大・多様化により、Talosの幅広い事業戦略に貢献
- 2015年以来最大のメキシコ湾におけるハイイールド債発行
- 2017年以来の最大のE&P (Exploration & Production) ビジネスに関する株式オファリング

ENERGY 〈みずほ〉の差別化要素 LEVFIN **ECM** LEVFIN

M&A

TALOS

M&A Advisor

January 2024

TALOS \$650,000,000 Underwriter to Talos' fully committed bridge financing

\$1,290,000,000 Acquisition of ahead of the announced QUARTER NORTH transaction

> Active Joint Lead Arranger and Bookrunner

> > January 2024

TALOS

\$1.250.000.000 2nd Lien Notes due 2029

2nd Lien Notes due 2031

Joint Active Bookrunner Manager

January 2024



\$404.000.000

Talos' upsized overnight marketed follow-on offering

> Active Bookrunner Manager

> > January 2024



資本市場、貸出、 M&Aに関する フルサービスの ケイパビリティ

〈みずほ〉・Greenhillと Talosの経営陣との 10年以上のリレーション

債券の引受銀行として 買収資金に対する、 強固なコミットメント



Talosの過去の M&Aに対する執 行の実績



- 1. Who We Are
- 2. Our Strategy
- 3. Greenhill & Co.
- 4. Select Leadership Biographies



Michal Katz

Managing Director, Head of Investment & Corporate Banking Mizuho Americas

Mizuho Americasの投資銀行部門(Investment & Corporate Banking)ヘッド。米州を含む、バンカー・プロフェッショナル1,000人を率いる。Mizuho Americasの経営会議メンバーとして、戦略・業績の監督を担う。

ウォールストリートにおいて25年以上の経験を有し、コーポレートファイナンス、ビジネス戦略、デジタルフォーメーションに関し、企業、プライベートエクイティ、取締役会に対する様々な助言を行う有識者でもある。〈みずほ〉以前はRBCにおいてグローバルテクノロジーインベストメントバンキンググループの共同責任者を務めた。RBC以前はバークレイズ・リーマンブラザーズのマネージングディレクターを務めた。Skadden Arps and Winthrop Stimson (現Pillsbury Winthrop)法律事務所において、会社法に関する数年間の業務経験を有する。

過去3年間、American Bankerにおいて、Most Powerful Women in Financeに選ばれた。 過去4年間、Crainにおいて、Notable Women on Wall Street in NYCに、2022年のTrailblazer Markets Media Women in Financeに選ばれた。PTC(NASDAQ:PTC)の独立社外取締役を務める。GRAMMY Museum Foundationのボードメンバーとして、Finance Committeeの議長を務める。過去、Nuance Communications(NASDAQ:NUAN)の取締役を務めた。Economic Club of NYのCentennial Societyメンバー、Forbes Finance Councilメンバー。

Binghamton大学卒、ニューヨーク大学法学博士



Thomas Hartnett

Managing Director, Head of Fixed Income Division Mizuho Americas

米国みずほ証券のFixed Income Divisionヘッド。Mizuho Americasにおける金利、為替、社債、証券化商品、 地方債を含む全てのfixed incomeビジネスの統括責任者。

くみずほ〉以前は、ドイツ銀行の米州部門においてHead of Rates for the Americasを務め、Municipal Capital Markets and Investment Grade Credit business unitsを率いた。また、Global Fixed Income and Currencies Executive Committee及びthe CIB Americas Management Committeeのメンバーを務めた。ドイツ銀行以前は、Lehman Brothers and Bankers Trustにおいて様々なトレーディング業務を経験した。

金融業界でのキャリアを始める以前は、資源・再生可能エネルギーセクターでエンジニアとしての業務経験を有する。

Securities Industry and Financial Markets Association (SIFMA)のボードメンバー、Federal Reserve Alternative Reference Rate Committeeのメンバーを務めた。

コロンビア大学MBA卒、Swarthmore College卒



Darlene Pasquill

Managing Director, Head of the Equity Division Mizuho Americas

2018年11月よりMizuho Americasのマネージングディレクター、Equity Divisionへッド。Equity Divisionの戦略、収益・費用、リサーチ、米国・日本・アジアの株式S&T、Exoticデリバティブ、コーポレートエクイティデリバティブ、転換社債、先物、ファイナンスの責任者。Equity Divisionは米州株式リサーチのカバレッジ及びプロダクツの拡大、投資銀行部門のECMビジネスの成長に貢献しつつ、機関投資家・企業顧客にサービスを提供している。

Mizuho Americasの経営会議・リスク委員会メンバー、Mizuho USA Foundationのボードメンバー。〈みずほ〉以前は Credit Suisseにおいて17年間の業務経験を有し、直近ではマネージングディレクター、Americas Equity Divisionの ヘッドを務め、Americas Equity Operating・Global Equity Operating Committeesのメンバーでもあった。

Credit SuisseによるDonaldson, Lufkin, and Jenrette (DLJ)の買収により、2000年11月よりCredit Suisseで勤務。DLJ以前はヘルスケアセクターのStryker Corporationにおいてマネジャーを務めた。Styker以前は、工業セクターのOwens Corning FiberglasにおいてTechnical Sales Specialistを務めた。

顧客への貢献とリーダーシップの発揮により、2021 Markets Choice Awards for Women in Financeにおいて "Excellence in Leadership"賞を受賞。ハーバードビジネススクールMBA卒、University of Massachusetts - Dartmouth卒



Thank you



組織の略称

FG: みずほフィナンシャルグループ RBC: リテール・事業法人カンパニー

BK: みずほ銀行 **CIBC**: コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー

TB: みずほ信託銀行 GCIBC: グローバルコーポレート&インベストメントバンキングカンパニー

 SC:
 みずほ証券
 GMC:
 グローバルマーケッツカンパニー

 MSUSA:
 米国みずほ証券
 AMC:
 アセットマネジメントカンパニー

 AM-One:
 アセットマネジメントOne
 GTU:
 グローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルトランザクションユニックローバルマーケッツカンパニー

 AM-One:
 アセットマネジメントOne
 GTU:
 グローバルトランザクションユニット

 RT:
 みずほリサーチ&テクノロジーズ
 RCU:
 リサーチ&コンサルティングユニット

FT: みずほ第一フィナンシャルテクノロジー

LS: みずほリース

IF: みずほイノベーション・フロンティア

為替レート

期末TTM	22/12末	23/3末	23/12末
USD/JPY	132.70	133.54	141.82
EUR/JPY	141.44	145.72	157.09
管理会計 計画レート		23年度	
		とり十一文	
USD/JPY		120.00	

本資料における財務情報は、別途記載のない限り、日本会計基準ベースの数値(本邦の管理会計基準を含む)を使用しています。

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく 異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

当社は、東京証券取引所の定める有価証券上場規程等により義務付けられている場合を除き、新たな情報や事象の発生その他理由の如何を問わず、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しを常に更新又は改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

本 資料に記載されている当社グループ以外の企業等に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、係る情報の正確性・適切性等について 当社はこれを保証するものではありません。

本資料は、米国又は日本国内外を問わず、いかなる証券についての取得申込みの勧誘又は販売の申込みではありません。